2026　年度 授業計画(シラバス)

| 学　科 | 医療福祉総合学科 | | 科目区分 | 専門分野 | 授業の方法 | 演習 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 科目名 | メディカルクラーク対策 | | 必修/選択の別 | 選択 | 授業時数(単位数) | 60 (2) 時間(単位) |
| 対象学年 | 1年 | | 学期及び曜時限 | 後期 | 教室名 | 聴覚検査室 |
| 担当教員 | 山本　雅美 | 実務経験とその関連資格 | 診療報酬請求事務(医科)、医療秘書技能検定2級 | | | |

《授業科目における学習内容》

医療事務に必要な基礎知識を習得する。医療保険制度の仕組み、医療機関で求められる接遇マナー、診療報酬点数表の構成と算定方法を理解し、実務に対応できる力を養う。
メディカルクラーク取得、医療事務医科能力検定3級取得に向けて応用に対応できるよう問題に取り組む。

《成績評価の方法と基準》

試験:70%　授業態度:10%　出席日数:20%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

使用教材:医科診療報酬の算定ルール、しっかりわかる基礎ドリル医療事務医科問題編(ニチイ)、医科点数早見表(医学通信社)、医療事務技能審査試験受験対策問題集(ニチイ)、医療事務(医科)能力検定試験　過去試験＆対策問題集(第3版)3級(資格の大原)

《授業外における学習方法》

・最新の制度改定や医療関連ニュースを自主的に調べ、実務に直結する知識を身につけるようにする
・診療報酬点数表を用いて自主的にレセプト作成演習を行う
・各検定について過去問題集を繰り返し学習し、本試験に臨む

《履修に当たっての留意点》

医療保険制度や診療報酬点数表は専門用語が多く、初めて学ぶ内容が中心となる。授業後の復習と次回授業に向けた予習を心がける。また不明な点は担当教員に確認し理解をして検定試験に臨む。

| 授業の方法 | | | 内　容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 総合演習①(外来) | メディカルオフィスワーク 医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | 初診から入院まで項目に関して点数早見表を使用してレセプト作成をする。振り返りを行う |
| | | 各コマにおける授業予定 | 外来200床未満のレセプトを作成して授業の振り返りを行う<br>外来200症以上のレセプトを作成して授業の振り返りを行う | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 総合演習②(外来) | メディカルオフィスワーク 医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | 初診から入院まで項目に関して点数早見表を使用してレセプト作成をする。振り返りを行う |
| | | 各コマにおける授業予定 | 外来200床未満のレセプトを作成して授業の振り返りを行う<br>外来200症以上のレセプトを作成して授業の振り返りを行う | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 総合演習③(入院) | メディカルオフィスワーク 医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | 初診から入院まで項目に関して点数早見表を使用してレセプト作成をする。振り返りを行う |
| | | 各コマにおける授業予定 | 外来と入院を組み合わせたレセプトを作成して授業の振り返りを行う | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 総合演習④(入院) | メディカルオフィスワーク 医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | 初診から入院まで項目に関して点数早見表を使用してレセプト作成をする。振り返りを行う |
| | | 各コマにおける授業予定 | 外来と入院を組み合わせたレセプトを作成して授業の振り返りを行う | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 症例1～5回に取り組みレセプト点検を理解することができる | メディカルオフィスワーク 医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | レセプト点検の問題を解き形態に慣れておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | グループワークで取り組み、相互理解を深める<br>グループごとに解説を行い応用できるようにする | | |

| 授業の方法 | | | 内　　容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 症例1～5回に取り組みレセプト点検を理解することができる | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | レセプト点検の問題を解き形態に慣れておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | グループワークで取り組み、相互理解を深める<br>グループごとに解説を行い応用できるようにする | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 症例6～10回に取り組みレセプト点検を理解することができる | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | レセプト点検の問題を解き形態に慣れておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | グループワークで取り組み、相互理解を深める<br>グループごとに解説を行い応用できるようにする | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 症例6～10回に取り組みレセプト点検を理解することができる | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | レセプト点検の問題を解き形態に慣れておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | グループワークで取り組み、相互理解を深める<br>グループごとに解説を行い応用できるようにする | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 症例10～15回に取り組みレセプト点検を理解することができる | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | レセプト点検の問題を解き形態に慣れておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | グループワークで取り組み、相互理解を深める<br>グループごとに解説を行い応用できるようにする | | |
| 第10回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 症例10～15回に取り組みレセプト点検を理解することができる | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | レセプト点検の問題を解き形態に慣れておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | グループワークで取り組み、相互理解を深める<br>グループごとに解説を行い応用できるようにする | | |
| 第11回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(A)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(A)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(B)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(B)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(C)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |

2026　年度 授業計画(シラバス)

| 学　科 | 医療福祉総合学科 | | 科目区分 | 専門分野 | 授業の方法 | 演習 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 科目名 | メディカルクラーク対策 | | 必修/選択の別 | 選択 | 授業時数(単位数) | 60 (2) 時間(単位) |
| 対象学年 | 1年 | | 学期及び曜時限 | 後期 | 教室名 | 聴覚検査室 |
| 担当教員 | 山本　雅美 | 実務経験とその関連資格 | 診療報酬請求事務(医科)、医療秘書技能検定2級 | | | |

《授業科目における学習内容》

医療事務に必要な基礎知識を習得する。医療保険制度の仕組み、医療機関で求められる接遇マナー、診療報酬点数表の構成と算定方法を理解し、実務に対応できる力を養う。
メディカルクラーク取得、医療事務医科能力検定3級取得に向けて応用に対応できるよう問題に取り組む。

《成績評価の方法と基準》

試験:70%　授業態度:10%　出席日数:20%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

使用教材:医科診療報酬の算定ルール、しっかりわかる基礎ドリル医療事務医科問題編(ニチイ)、医科点数早見表(医学通信社)、医療事務技能審査試験受験対策問題集(ニチイ)、医療事務(医科)能力検定試験　過去試験＆対策問題集(第3版)3級(資格の大原)

《授業外における学習方法》

・最新の制度改定や医療関連ニュースを自主的に調べ、実務に直結する知識を身につけるようにする
・診療報酬点数表を用いて自主的にレセプト作成演習を行う
・各検定について過去問題集を繰り返し学習し、本試験に臨む

《履修に当たっての留意点》

医療保険制度や診療報酬点数表は専門用語が多く、初めて学ぶ内容が中心となる。授業後の復習と次回授業に向けた予習を心がける。また不明な点は担当教員に確認し理解をして検定試験に臨む。

| 授業の方法 | | | 内　容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第16回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(C)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第17回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(D)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第18回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(D)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第19回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(E)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第20回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 模擬試験を実施し、苦手分野を理解する(E)<br>メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、医療事務技能審査試験受験対策問題集、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |

| 授業の方法 | | 内　　容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第21回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 過去問題集を実施し、苦手分野を理解する①<br>医療事務医科能力検定試験3級 | 医療事務(医科)能力検定試験3級過去試験＆対策問題集(第3版)、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第22回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 過去問題集を実施し、苦手分野を理解する②<br>医療事務医科能力検定試験3級 | 医療事務(医科)能力検定試験3級過去試験＆対策問題集(第3版)、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第23回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 過去問題集を実施し、苦手分野を理解する③<br>医療事務医科能力検定試験3級 | 医療事務(医科)能力検定試験3級過去試験＆対策問題集(第3版)、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第24回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 過去問題集を実施し、苦手分野を理解する④<br>医療事務医科能力検定試験3級 | 医療事務(医科)能力検定試験3級過去試験＆対策問題集(第3版)、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第25回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 過去問題集を実施し、苦手分野を理解する⑤<br>医療事務医科能力検定試験3級 | 医療事務(医科)能力検定試験3級過去試験＆対策問題集(第3版)、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第26回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 過去問題集を実施し、苦手分野を理解する⑥<br>医療事務医科能力検定試験3級 | 医療事務(医科)能力検定試験3級過去試験＆対策問題集(第3版)、診療報酬点数早見表 | 間違えた部分を復習し理解を深める |
| | | 各コマにおける授業予定 | 過去問題に取り組み、解説を行う<br>出題傾向を把握し本試験に臨む | | |
| 第27回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | 終了後の振り返りを行う |
| | | 各コマにおける授業予定 | 本試験に自信を持って臨むことができる | | |
| 第28回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | メディカルクラーク試験 | メディカルオフィスワーク　医科診療報酬の算定ルール、診療報酬点数早見表 | 終了後の振り返りを行う |
| | | 各コマにおける授業予定 | 本試験に自信を持って臨むことができる | | |
| 第29回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療事務医科能力検定3級 | 医療事務(医科)能力検定試験3級過去試験＆対策問題集(第3版)、診療報酬点数早見表 | 終了後の振り返りを行う |
| | | 各コマにおける授業予定 | 本試験に自信を持って臨むことができる | | |
| 第30回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療事務医科能力検定3級 | 医療事務(医科)能力検定試験3級過去試験＆対策問題集(第3版)、診療報酬点数早見表 | 終了後の振り返りを行う |
| | | 各コマにおける授業予定 | 本試験に自信を持って臨むことができる | | |